

6 夢の実現に向けて

対象学年：2年生

1. 題材：進路計画

内容 (3) 学業と進路

オ 主体的な進路の選択と将来設計

2. 題材について

(1) 生徒の実態

将来の進路や進学について具体的に考えている生徒がいる半面、はっきりとしたイメージを持つことができない生徒も多い。また漠然とした「夢」を描いていたとしても、少しの困難で「どうせ無理だ」とあきらめてしまう生徒も見受けられる。

(2) 題材設定の理由

現代は進路の選択や将来設計について情報が多く氾濫している。その中で自分はどうすればよいのか判断できなくなっている生徒も多い。ステレオタイプの成功事例と自分を比べ自分の人生について考えることをやめてしまい周りに流されてしまうのではなく、主体的に自分の人生を選び生きていく姿勢を身に付けさせたい。そのために、自己の個性や適正、長所と短所、興味や関心を意識し、それを踏まえたうえで、主体的に進路を選択し将来設計をしていくことができるよう設定した。

3. 指導のねらい

他者の夢の実現についての考え方を参考に、自己の生き方について考えようとする態度を育てる。

4. 学級活動(3)の評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団や社会の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
人間としての生き方や学ぶこと、働くことなどに関心を持ち、自己の良さを伸ばしながら、自主的、自律的に日常の生活や学習に取り組もうとしている。	自己の将来に希望を抱き、その実現に向け、現在の生活や学習を振り返り、これからの自己の生き方などについて考え、判断し、実践している。	学ぶことと働くことの意義や、自己の能力や適性、進路選択に必要な情報収集や将来設計の仕方などについて理解している。

5. 指導の過程

(1) 事前指導と生徒の活動

本学年の生徒は、1学年時に職業講話学習から2学年の職場体験へのつながりを意識した進路学習を行っている。本時は2学年の職場体験学習のスタートとして位置づけている。

○1学年時の取組

「職業について調べる」「10年後の自分を考えよう」「職業の特色について調べてみよう」等の内容を学習の上、実際に「保育士」「警察官」「ガーデンフラワーデザイナー」などの職業に就いた方々のお話を聞き、実際に仕事をするとはどういうことか考えるとともに、自分の将来についても考え始めるきっかけとした。

○2学年時

事前課題として、自分の「強み」「弱み」について考えさせて、自己を知った上で本時の学習に臨めるようにする。ワークシートへの記入は授業で行う。

(2) 本時の指導と生徒の活動

①本時の活動テーマ「夢の実現に向けて」

②本時のねらい

他者の「夢の実現についての考え方」を参考に、自己の生き方について考えようとする態度を育てる。

③本時の展開

	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
活動の開始10分	<p>1 本時の活動の流れについて説明を聞く。</p> <p>2 【資料1】「夢の実現に向けて」を読む。 ※【資料1】は、3人の著名人の「夢の実現」の過程や考え方に関する資料である。以下のような意図で選択し、掲出した。</p> <p>1. 幾度の挫折があっても、一つの夢を追い続け実現した例（第16代アメリカ合衆国大統領リンカーン）</p> <p>2. 夢をいくつか持ってそのいずれかがかなえばいいと考える例（漫画家 手塚治虫）</p>	<p>〈本時の活動の流れ〉</p> <p>1 資料1を読む</p> <p>2 【ワークシート1・2】へ記入する</p> <p>3 夢・将来について考える</p> <p>・夢を実現する方法、かかる時間、考え方はさまざまであり、「頑張れば夢はかなう」という訳ではない。夢の実現は一通りではないことに気づき、そこに正否優劣はないことを理解できるようにする。</p>	<p>【関心・意欲・態度】</p> <p>・これからの自己の生き方などについて考えている。〔観察〕</p>

	3. 自分の強みを生かし戦略的に夢をつかむ例(アスリート 為末 大)		
活動の展開 35分	<p>3 【ワークシート1】「自分の強みはなんだろう？」を記入する。</p> <p>4 【ワークシート2】「自分の未来は自分でつくる」を記入する。</p> <p>5 【ワークシート2】についてグループで発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事前課題で考えてきた自分の「強み」「弱み」を手がかりに記入させる。 ・教師の夢や職業についての考え方や体験を話し、職業に就くまでの道筋を具体的にイメージさせる。 ・中学校時代にしておくべきことや目標をもつことの大切さについて、自ら考えて記入できるように支援する。 ・否定的な発言をせず様々な考えを受容する雰囲気を作る。 	<p>【思考・判断・実践】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の生活や学習を振り返り、これからの自己の生き方などについて考え、判断している。 <p>【ワークシート】</p>
活動のまとめ 5分	<p>6 教師の話聞く。</p> <p>7 資料・ワークシートの回収</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教師も【ワークシート2】に基づいて、次のどちらかについて話す。 <ul style="list-style-type: none"> 1 夢をかなえてその後どのように生きているか。 2 夢をかなえるためにどのようなことを頑張っているか。 	

6. 本題材の工夫例

(1) 事前の活動における工夫例

事前に前項「5 自分を知る」を実施し、自己について考えることで、本時の**【ワークシート1】**の時間も短縮され、自分のよさをもとにより具体的に、前向きに考えることができるようにする。

(2) 事後における工夫例

ワークシートには前向きなメッセージを書き返却する。進路学習についてのポートフォリオなどを作成して保管しておくこと、3学年の進路学習の時期に自己を振り返る助けにすることができる。

7. 本題材に使用したワークシート

- ・ **【ワークシート1】** 自作
- ・ **【ワークシート2】** 「わたくしたちの生活と進路（平成27年度版）」

< 6. 夢の実現に向けて > ワード版を加工

【資料 1】

夢の実現に向けて

【1】ある人の一生です。

第 16 代アメリカ合衆国大統領 リンカーンの例
「一瞬で自分を変える法」アンソニー・ロビンズ著本田健訳 から一部抜粋

【2】ある漫画家の名言です。

漫画家 手塚 治虫の例
インターネットから

【3】陸上の世界大会で日本人初の短距離でメダルをとったアスリートの言葉です。

陸上競技 短距離アスリート 為末 大の例
「諦める力」為末大著 から一部抜粋

※出版物の著作権上の制約により、ここには表示できません。授業で用いる資料に、出版物からの引用を載せることは、著作権法により認められています。

〈自分の強みはなんだろう?〉

自分のことを分析してみよう。「強み」は平均よりできると思うこと、「弱み」は苦手なこと。「機会」はこれから自分の力を発揮できる、または強みを生かせるチャンスのこと。「脅威」はあなたの成功を邪魔すると思われるもの、こと、ひと。それでは、下の枠の中に自分の「強み」「機会」「弱み」「脅威」を思いつくまま書いてみよう。

強み

語学力
暗記力
忍耐力
責任力
絵

機会

海外留学

〈自分の強みはなんだろう?〉

自分のことを分析してみよう。「強み」は平均よりできると思うこと、「弱み」は苦手なこと。「機会」はこれから自分の力を発揮できる、または強みを生かせるチャンスのこと。「脅威」はあなたの成功を邪魔すると思われるもの、こと、ひと。それでは、下の枠の中に自分の「強み」「機会」「弱み」「脅威」を思いつくまま書いてみよう。

強み

周りを笑顔にできる。
正直者
運動が得意
言われたことはきろんとできる。

機会

お母さん、お父さん
スマホ (知識)
先生 (小・中)
友達 (バレー部、他中の子)

弱み

運動
面倒臭がり
調子にのる
陰気
集中力がな

脅威

親
スマホ

弱み

人見知り
ネガティブ
すぐ慌てたリしてしま
う
すぐ泣ける、けがする

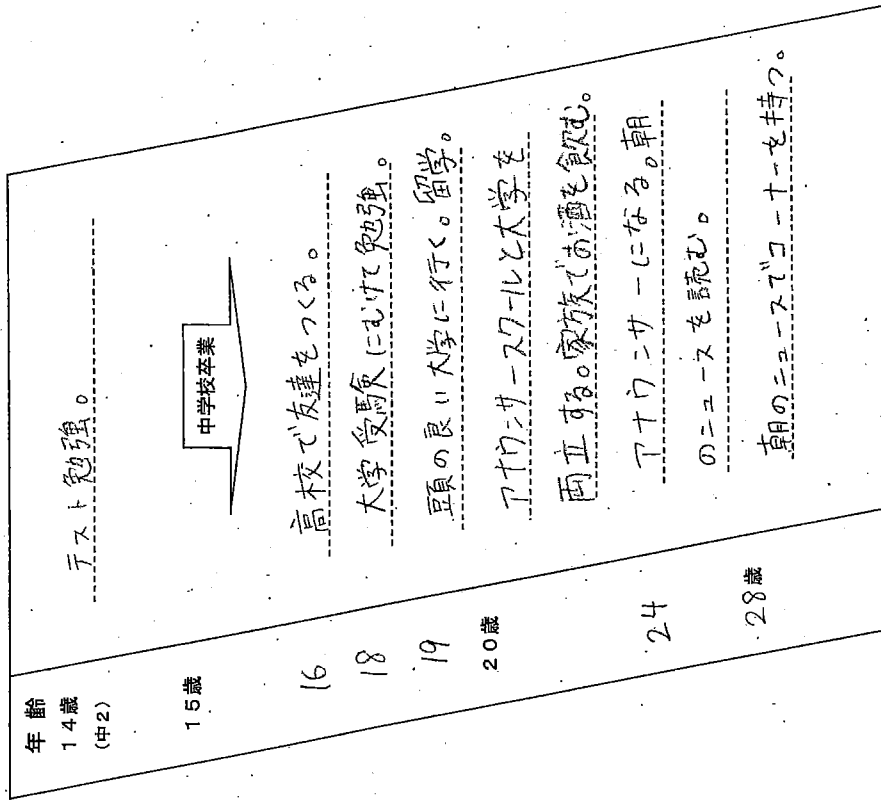
脅威

スマートフォン (悪夢)

〈自分の未来は自分でつくる〉



それぞれの年齢のとき、「何をしたいか」、「何を頑張っているか」、「何を頑張っているか」
 「決断やチャレンジしたいことは何か」、「努力していることは何か」、「大切にしていることは何か」などを書いてみましょう。



「進路の学習」 そのものが「生き方の探究」

「進路の学習」とは、どのようなことでしょうか。近い将来の進学や就職について学んだり、考えたりすることは大事なことです。同時にそれは、「どのように生きていくか」つまり「生き方の探究」そのものです。未来に向かつて、「自分の可能性を伸ばす」ことや、少し立ち止まって「今の自分を振り返り、自分を見つめる」ことのどちらも大切なことです。

【ワークシート1】

2年 組名前

〈自分の強みはなんだろう?〉

自分のことを分析してみよう。「強み」は平均よりできるところ、「弱み」は苦手なこと。

「機会」はこれから自分の力を発揮できる、または強みを生かせるチャンスのこと。

「弱感」はあなたの成功を邪魔すると思われるもの、こと、ひと。

それでは、下の枠の中に自分の「強み」「弱み」「機会」「弱感」を思いつくま書いてみよう。

<p>強み</p> <ul style="list-style-type: none"> ダンス 行事大好き 明るい 朝の用意が早い 勉強が好き 歌が大好き 好きなことにはとことんハマる 計画たてるのが好き 人をまとめる 料理好き 	<p>機会</p> <ul style="list-style-type: none"> 塾 ダンスサークル 行事 体育 歌取(カラオケ)
--	---

<p>弱み</p> <ul style="list-style-type: none"> 大でイヤイにしてしまう 朝が苦手 かせ"みせたい 腸が痛い 金"が"悪い 	<p>弱感</p> <ul style="list-style-type: none"> スマートフォン げが、痛いこと、事故 睡眠
---	--

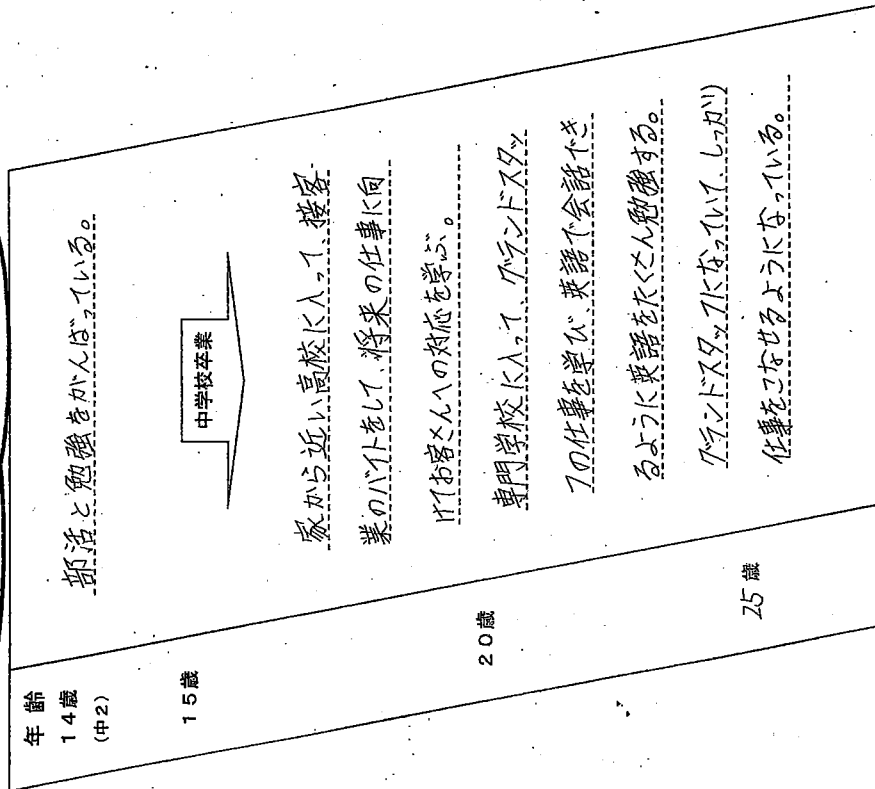
〈自分の未来は自分でつくる〉

それぞれの年齢のとき、「何をしているか」、「何を頑張っているか」、「決断やチャレンジしたいことは何か」、「努力していることは何か」、「大切にしていることは何か」などを書いてみましょう。



私の夢は

グランドスタッフになること。

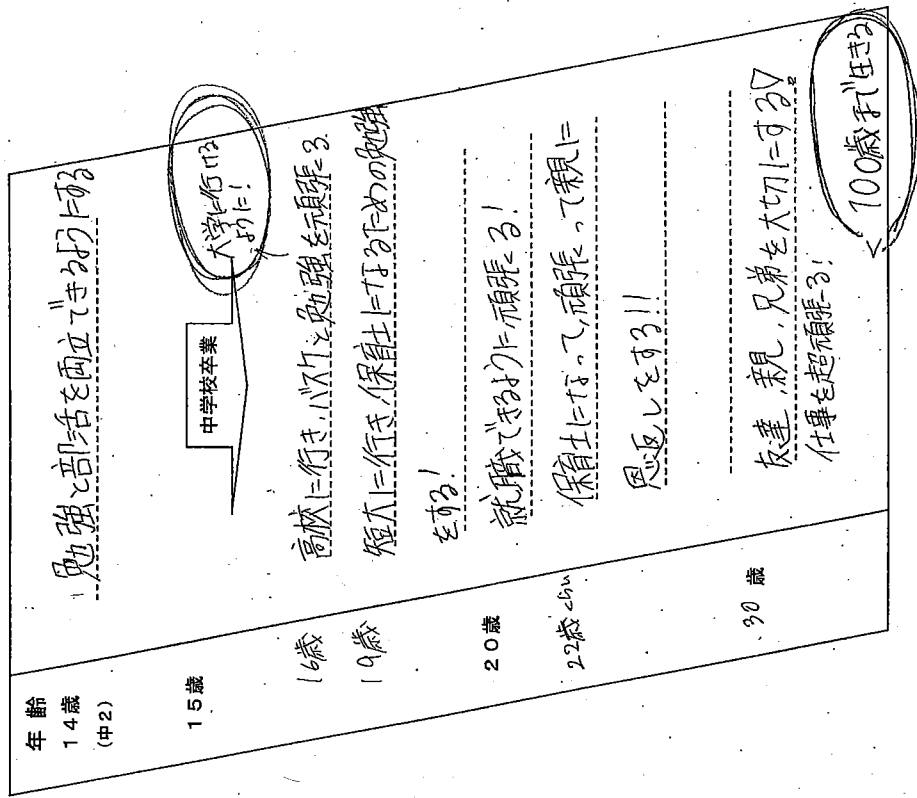


「進路の学習」そのものが「生き方の探究」

「進路の学習」とは、どのようなことでしょうか。近い将来の進学や就職について学んだり、考えたりすることは大事なことです。同時にそれは、「どのように生きていくか」つまり「生き方の探究」そのものです。未来に向かって「自分の可能性を伸ばす」ことや、少し立ち止まって「今の自分を振り返り、自分を見つめる」ことのどちらも大切なことです。

〈自分の未来は自分でつくる〉

それぞれの年齢のとき、「何をしているか」、「何を頑張っているか」、「決断やチャレンジしたいことは何か」、「努力していることは何か」、「大切にしていることは何か」などを書いてみましょう。



「進路の学習」そのものが「生き方の探究」

「進路の学習」とは、どのようなことでしょうか。近い将来の進学や就職について学んだり、考えたりすることは大事なことです。同時にそれは、「どのように生きていくか」つまり「生き方の探究」そのものです。未来に向かって「自分の可能性を伸ばす」ことや、少し立ち止まって「今の自分を振り返り、自分を見つめる」ことのどちらも大切なことです。

〈自分の強みはなんだろう？〉

自分のことを分析してみよう。「強み」は平均よりできると思うこと、「弱み」は苦手なこと。

「機会」はこれから自分の力を^{はっ}発揮できる、または強みを生かせるチャンスのこと。

「脅威」はあなたの成功を^{じやま}邪魔すると思われるもの、こと、ひと。

それでは、下の枠の中に自分の「強み」「弱み」「機会」「脅威」を思いつくまま書いてみよう。

強み

機会

弱み

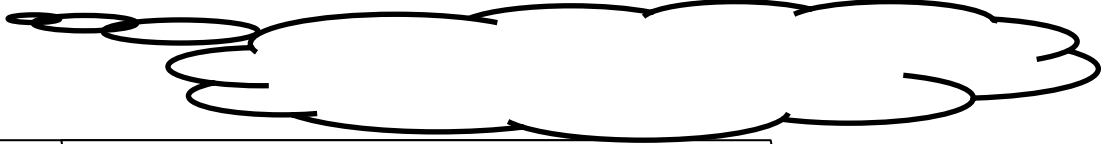
脅威

〈自分の未来は自分でつくる〉



それぞれの年齢ねんれいのとき、「何をしているか」、「何を頑張がんばっているか」
「決断やチャレンジしたいことは何か」、「努力していることは何か」、
「大切にしていることは何か」などを書いてみましょう。

私の夢は



年 齢	
14 歳
(中2)	
15 歳	中学校卒業

20 歳

歳	

「進路の学習」そのものが「生き方の探究」

「進路の学習」とは、どのようなことでしょうか。近い将来の進学や就職について学んだり、考えたりすることは大事なことです。同時にそれは、「どのように生きていくか」つまり「生き方の探究」そのものです。未来に向かって「自分の可能性を伸ばす」ことや、少し立ち止まって「今の自分を振り返り、自分を見つめる」ことのどちらも大切なことです。